

### 環境保全活動の取組方針

我が社は、『人の融和を重んじ豊かな社会環境の実現に貢献する』ことをモットーに、製造での安全と製品の品質向上及び地域社会の貢献をめざしています。

また、我が社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら業務を遂行しなければならない宿命を担っています。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするような努力を、社員一丸となって取組み推進します。

- ① 二酸化炭素の排出量の削減
- ② 廃棄物の排出量の抑制とリサイクル推進
- ③ 適切な資源利用(水使用量の削減)
- ④ 地域の環境保全と環境教育

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成23年12月17日

白山市横江町 545 番地

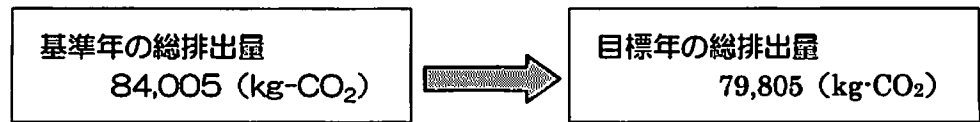
島崎コンクリート工業株式会社

代表取締役 島崎 一彦

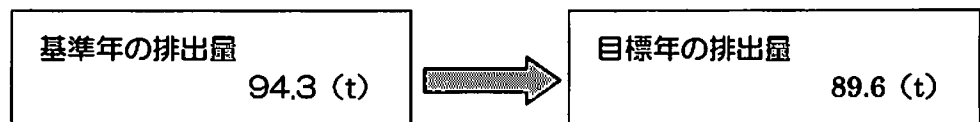
### 3 環境負荷の低減目標

23年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも22年です。)

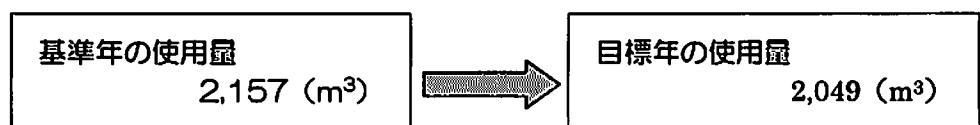
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を5%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量を5%削減する



【目標3】 水使用量を5%削減する



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(製造部門での活動)

- ・ 昼休みと休憩時には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ・ コンプレッサーのエア漏れを定期的に点検する
- ・ ボイラーの低空気比運転を徹底する
- ・ 高流動コンクリートの採用により振動機の使用低減、騒音の低減を図る
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

(事務・営業部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正(冷房時28度、暖房時20度)に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用(運転経路、相乗り)を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 製造工程から発生するコンクリート塊、鉄筋くずは全てリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票(マニフェスト)の管理を徹底する
- ・ 不良品製品の発生状況を記録し、掲示する
- ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

【取組3】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 工場で回収水を有効使用する

【取組4】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、安全管理を徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 社員による環境への取組についても提案を募集する

## 5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、具体的な取組の実施をします。

組織図

